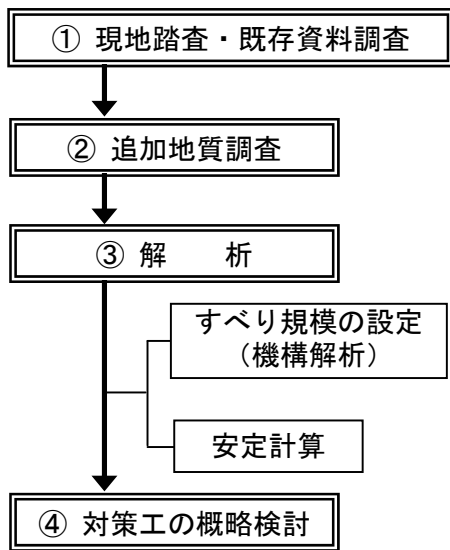


トンネル坑口選定に伴う岩盤法面の調査事例

(株)エイト日本技術開発 種平一成

県道のトンネル坑口候補地において、滑落崖の痕跡が見られるなど、初生的な岩盤地すべりの存在が懸念された。トンネルの掘削によって岩盤にゆるみが生じ、この地すべりが不安定化する可能性があるため、地質調査および安定解析を行い、トンネルの坑口選定のために検討を行なった。



- すべりの兆候や過去の調査・対策の履歴を把握
- 地形・地質状況の把握
- 地盤状況の把握
 - ・弾性波探査 } 地山の良好度, 亀裂係数
 - ・岩石試験
 - ・調査ボーリング ...目視による確認
- 今後発生が懸念されるすべりの規模と発生機構の考察
- トンネル掘削によるゆるみと強度低下を考慮した安定計算...安全率による評価
- 概算工事費を算出し、ルート選定に反映

図-3 調査フロー

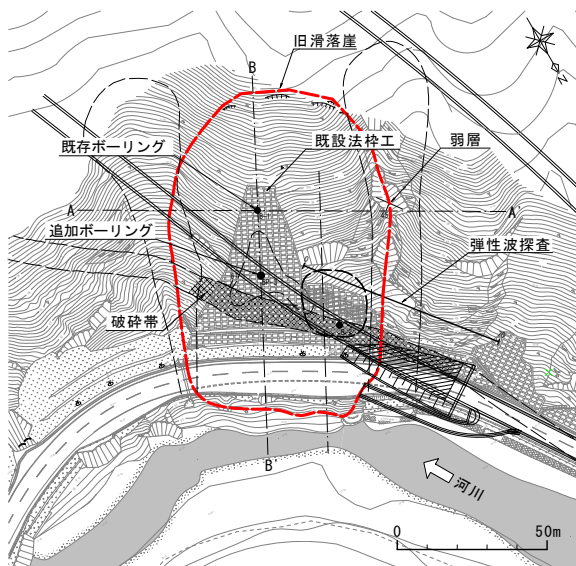


図-1 坑口付近の平面図

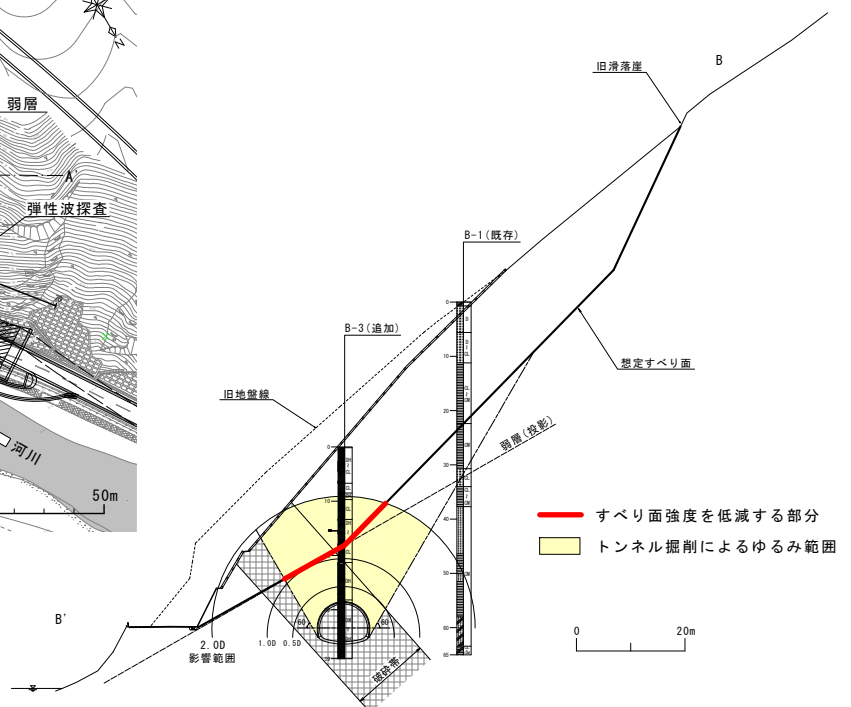


図-2 解析断面図